

川越ロータリークラブ 会 報

No.19

UNITE
FOR
GOOD



2025年11月18日 第3547回例会 会場：川越プリンスホテル5階

会員数：104名 免除出席者：12名 正会員出席者：48名 出席者：60名 早退：3名 出席率：63.8%

プログラム

点鐘（12:30）／ロータリーソング（第3例会：奉仕の理想、それでこそロータリー）／ビジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13:30）
（司会：山崎SAA）

《ビジター・お客様紹介》

第2570地区社会奉仕委員会統括委員長
金井 福則様（本庄RC）

《卓話講師紹介》

ロータリー財団グローバル補助金奨学生候補生
尾木 哲人（おぎ てつんど）様

地区大会に関する連絡

地区幹事 栗原 雄一

11/22、23の地区大会に関し、大変残念ながら、坂口ガバナーが体調不良により欠席又は一部出席となる見込。ロータリー細則に副ガバナーの役割として「ガバナーが任務遂行出来なくなつた場合にガバナーの後任となる」とあるため、相原副ガバナーが地区大会を取り仕切る方針。

地区大会顧問 立原 雅夫

地区大会まであと4日となり、本日も坂口ガバナーの奥様とご相談してきたが、残念ながら出席は難しい。先週ご本人からも申し訳ないと連絡を頂いた。本当に残念ではあるが、ガバナーも病と必死に闘っているので、皆の友情でカバーしたい。代行となる相原副ガバナーは熱意をもってリーダーシップを発揮頂いているし、吉澤会長、山田実行委員長を始め一同、連日準備を進めている。是非皆さんで応援して盛り上げて頂きたい。

副ガバナー 相原 茂吉

図らずもガバナーデ代行の任を担うこととなつた。地区大会は川越RCの名誉にかけて大成功

させたい。それには皆様のご協力が必要であり、どうぞ宜しくお願ひ致します。

会長の時間

2025-26年度会長 吉澤 徳安

《臨時理事会報告》

ガバナー公式訪問の件 12/2にガバナー公式訪問を実施したい旨、地区第1Gより依頼があり、理事会にて受諾を決定。当日は地区の指定ネクタイ、バッジを着用のうえ参加をお願いします。

（スケジュール）

11:15～ 会長・幹事との打合せ
11:30～ 3年未満の会員とのランチ懇親会
12:30～ 通常の例会
13:00～ 卓話：相原副ガバナー

（通常実施されるクラブ協議会は開催せず）

《米山表彰・財団表彰》

（ロータリー財団表彰）

- ・ポール・ハリス・フェロー：島村会員（米山功労者）
- ・第22回メジャードナー：馬場常正会員
- ・第11回メジャードナー：相原会員
- ・第2回マルチプル：馬場弘会員
- ・第1回：齊藤智会員
- ・第6回マルチプル：今泉清詞会員、小杉会員
- ・第9回マルチプル：石井会員
- ・第3回マルチプル：堀越会員
- ・第5回マルチプル：吉澤会員

幹事報告

2025-26年度 幹事 高橋 哲彦

- ・配布物 会報、ハイライト米山No.308
- ・回覧：ガバナー月信11月号、文庫通信
- ・埼玉県交通死亡事故多発警報発令中。11/5～10で6件の死亡事故あり、運転等にご注意下さい。
- ・次週11/25は地区大会に振替の為、例会休会。

委員長報告

11月のお祝い 親睦委員会 津田副委員長

《会員誕生日》

小杉國武、岩堀和久、水村圭司、小高章、相原茂吉、藤井潔、廣澤光昭、山本元隆、八木拓也、森田研司、今泉嘉章、高原央明、中田浩至

《会員パートナー誕生日》

小谷野和博・妙子、関本幹雄・君代、廣瀬哲也・順子、今泉嘉章・麻里、中野文夫・由美子、鬼頭輝之・幸代

《結婚記念日》

小杉國武、馬場弘、阿部好弘、小原祥三郎、栗林茂、西川孝博、和田尚也、島村拓史、堀尾泰崇、近藤武弘、神谷勉、中田浩至（敬称略）
次々週（12/2）卓話：相原副ガバナー

ニコニコボックス

●本庄ロータリークラブ金井福則様ようこそ川越ロータリークラブへ。例会楽しんでいって下さい。P.S 地区大会よろしくお願ひ致します。<会長、幹事>●ロータリー財団グローバル補助金奨学候補生（2026-27年度）尾木哲人様、本日の卓話お願ひします。楽しみにしております。<会長、幹事>●坂口ガバナー入院の為、副ガバナーとしてガバナーの任を担う事になりました。今週の地区大会どうぞよろしくお願ひ致します。<相原>●今週末の地区大会いよいよ本番です。皆様頑張っていきましょう！<山崎（大）、馬場（常）、小杉、水村、野溝、川野邊、小川、近藤、神谷、石井、荻原、山田（哲）、中野（文）、小谷野、齊藤（智）、西川、栗原、山田（和）、町田、西澤、鈴木（健）、廣瀬>●ロータリー財団奨学候補生の尾木さんようこそ川越ロータリークラブへ、本日の卓話宜しくお願ひ致します。<島村、小杉、今泉（嘉）、井上、馬場（常）、高木、野溝、小橋、水村、小川、神谷、石井、山田（哲）、中野（文）、西川、齊藤（智）、長瀬、栗原、山田（和）、西澤>●慶應義塾志木高等学校ラグビー部が花園に初出場します。OBの息子ともども大変嬉しいです。<山崎（共）>●今日は妻の誕生日です。午前中に素敵な花が届きました。毎年あたかも僕が用意をしたふりをして渡しています。本当に助かります有難うございました。<中野（文）> 合計53,000円（敬称略）

卓話

講師紹介：ロータリー財団委員会 今泉嘉章委員長

講師：ロータリー財団グローバル補助金

奨学候補生（2026-27年度派遣）尾木 哲人様

- ・早稲田大学人間科学部在学中。酵素・タンパク質の研究に従事。2026/9 からカナダ・ブリティッシュコロンビア大に留学予定。
- ・ロータリー財団において貢献目標とする重点分野は「環境」。生命科学の分野で環境への貢献を実現したい。
- ・生立ち 父の仕事の関係でオーストリア・ウィーンで誕生後、日本、ドバイ、英國と移り住む。英國の現地校ではアジア人が少なく、差別的な扱いも受けたが、科学の先生に実験室に誘って貰う等暖かく迎え入れていただき、科学に关心を持った。
- ・帰国後、公立中学から早稲田大学本庄高等学院に進学、部活は科学部に在籍。大学では極限環境生命科学研究室に入り、極限環境に生息する細菌の研究を行っている。
- ・留学を志したきっかけはカナダ・ブリティッシュコロンビア大学への短期語学留学。留学プログラムとは別に、現地で微生物の研究を行う徳力教授の元で勉強し、研究内容を発表する機会も頂いた。
- ・酵素は体の中の化学反応を促進するもの。世界中で研究が進み、2024年にはAIを用いたタンパク質の立体構造を予測した研究者がノーベル賞を受賞した。
- ・海洋プラスチックゴミの増加が社会課題となっているが、2016年に日本でプラスチックの分解酵素が発見されて以来、酵素を用いたケミカルリサイクルが世界的に着目されている。自分の研究はこうした酵素の耐熱性を高め、工場で活用出来るようにするもの。
- ・自分の夢は、酵素の力を世に知って貰い、社会の役に立つこと。留学によって世界中の研究者と研究を重ね、夢を実現したい。
- ・ロータリークラブの理念は自身の考え方とも合致しており、今回ロータリー財団補助金を使わせて頂く予定。カナダではロータリアンとの交流の場も持ちたいと思う。

